



田尻小学校4年 山下 泰典 (写真は3・4年生)
「ぼくは、一人一人の家にもっと花がいっぱいあるような長島町になっていけばいいと思います」



平尾小学校4年 内田 涼
「ぼくは、長島町のぶりが大好きです。だから未来の長島町でもおいしいおいしいぶりがたくさん食べられる、そんな長島町であってほしいです」



鷹巣小学校4年2組 田島 奈央
「わたしが長島で好きなところは、長島町役場にある、石で作った大きな花です。とてもきれいな花なので、色々なところにこれからもたくさん作ってほしいです」



川床小学校4年 水口 莉乃
「わたしたちは、長島町のことが大好きなので、未来もきっとだいじょうぶだと思います。これからもわたしたちがふるさと長島町を守ります」



汐見小学校4年 福山 恵利 (写真は3・4年生)
「未来の長島町へ私は長島のじゃがいもが大好きです。これからも、自然豊かでみんなに愛される長島町でください」



鷹巣小学校4年1組 石元 亜祐実
「わたしは、将来、医者になって長島町で働きたいと思っています。そして、病気で困っている人を助けたいと思っています」

域の人が優しい」とか、他の町に誇れる長島の魅力はたくさんあります。
私は、今中学二年生なので、来年は高校受験があります。進学先によっては寮生活となり、長島を離れて暮らさないとイケなくなるかもしれません。そう考えた時「さびしいなあ」という言葉が頭の中に浮かんできました。でも兄が以前「長島を離れてみて、初めて知る長島の良いところがたくさんあったよ」という言葉を思い出しました。だから、一度長島を離れて戻った時に、今、感じている長島の良いところをもっと強く感じたい、知らなかった良いところを見つけれたいことも良いことなのかなと思っています。
今回、長島のことについて考える機会を得て、改めて私たちのふるさと、長島のこと大好きになりました。
今日は、新しい長島町が誕生して10年の、記念する日です。今日から、また新たな10年がスタートします。私たち子ども達が、長島の良さを守りながら、さらにもっと発展させていくことが出来るように、手に手を取り合いながら、ますます頑張っていきたいと思っています。

未来の長島町へのメッセージ

式典では、長島町と同じ10歳になった小学4年生の各学校代表が未来の長島町へ向けてメッセージを発表しましたので、紹介します(写真は発表者とクラスメイト)。



城川内小学校4年 大西 ひなの
「未来の長島町は、これからも緑いっぱい、美しい海がきらきらと光りかがやき続けてほしいです」



蔵之元小学校4年 小浦 優斗
「ぼくは、家から見える夕日がとても大好きです。真っ赤にかがやく夕日がいつまでもいつまでも見える長島町であってほしいです」



獅子島小学校4年 池田 龍星 (写真は3・4年生)
「ぼくは、獅子島の七郎山からの風景と獅子島から見える太陽の光で輝く海を守りたいと思います。そして、行人だけから見える、長島町の美しい風景が大好きです」



伊唐小学校4年 馬場 藍未 (写真は3・4年生)
「わたしは、未来の長島町が、花いっぱいの心豊かな町であってほしいと思います。これからも笑顔いっぱい、しっかりとがんばります」

私にとって長島は、ふるさとであり、かけがえない場所です。だから、誇れるところが数多くあります。
一つ目は、方言です。母や祖母と話していると自然と長島の方言が口から出てきます。その優しい方言を聞くと「やっぱり長島っていいな。好きだな」と思います。この長島の方言を通して、祖母と会話をすることも多くなってきました。方言は、祖母と私をつないでくれていてます。



町制施行10周年記念作文
「ふるさと長島町へのメッセージ」
最優秀賞
大好き 長島
長島中学校2年 酒井 愛加

二つ目は、花であふれた綺麗な町だと言うことです。道路の周りや、公園、学校など、様々な所に綺麗な花が数多く咲いています。もちろん私の長島中学校でもたくさんの花を育てています。朝、校門から見ると「綺麗だな。なんだか心がほっとするな」と思います。また、花フェスタやぐるっと一周フラワーロードなど1年中花で長島じゅうがあふれていて、綺麗でいいなと嬉しくなります。近頃は、町の特徴でもある平らな石を使った花のオブジェが沿道に作ってあり、新しい長島の名所になると思っています。
三つ目は、食べ物がおいしいところです。ジャガイモはもちろん、ブリやミカンなど、おいしい食べ物いっぱいあります。去年の夏、遊びに来たいとこ達が「長島のジャガイモは甘くておいしいね」と言っていました。私は、ずっと長島のジャガイモを食べているので、「甘い」という言葉にとっても驚きました。そして改めて「さすが、長島の宝庫だな」と思いました。他にも、「夕日が綺麗」とか「地